



高輪だより

令和2年度7月号
港区立高輪幼稚園
園長 柿沼 敦子

七夕に寄せて

園長 柿沼 敦子

始業式、入園式から1か月が経ちました。子どもたちが声を弾ませて遊んでいます。園庭の木々も、園舎も、遊具もそんな子どもたちの姿を見て微笑んでいるように見えます。分散登園へのご協力、まことにありがとうございました。おかげさまでどの学年も新しい環境や生活習慣に慣れながら順調に幼稚園生活を楽しみ始めています。

年少うさぎ組は、どの子も一生懸命、幼稚園児になることを頑張っています。靴の履き替え、身支度、片付け、排せつ、手洗い・・・普段はおうちの方がいる中で行っていることを先生との関わりの中で、精一杯自分で進めています。年中うめ組は、もう一番小さい学年ではないことにやや緊張していますが、階段を上って2階に行くことはとても誇らしいようです。年長組は幼稚園の一番上の学年であり、みんなの部屋で大型積木を使ってダイナミックな遊びを展開し始めています。分散登園、密を回避する生活の中では、リーダーとして直接的に年少・年中組に関わることはできませんでしたが、7月下旬の高輪子どもまつりでは、活躍の姿を見せてくれることでしょうか。そんな各学年の子どもたちですが、今後、暑さが増すことや緊張していた生活からの疲れが出る頃でもあります。体調がすぐれない時は、早めに休息をとるようにしてください。「早寝、早起き、朝ごはん」は、活力の源ですので継続していきましょう。

さて、もうすぐ七夕です。幼稚園でも各学年でそれぞれの笹飾りの製作が始まりました。七夕の歌に出てくる「五色の短冊」の話ですが、紀元前の中国で生まれた自然哲学の思想で全ての物は「火」「金」「木」「土」「水」という五つの要素を根源としているという説があります。その色が「赤・白・青（緑）黄・黒（紫）」です。五色それぞれの色に意味があり、願い事の内容に対応させるようです。「赤」は目上の人への礼を大切にすること、相手に尽くすこと。「白」はルールを守ること、義務を果たすこと。「青（緑）」は他者を思いやること、人を愛すること。「黄」は約束を守ること、正直であること。「黒（紫）」は優れた知識・知恵をもつこと、正しい判断を行うこと。たとえば、祖父母の健康を祈るなら「赤」、受験の合格祈願なら「黒（紫）」の短冊にお願い事を書くということだそうです。さて、皆様の今年の願い事はどんなことでしょうか。

うれしいことに、年長組が製作した七夕飾りをJR高輪ゲートウェイ駅に飾って頂けることになりました。（7月1日～7日）高輪ゲートウェイ駅の開業をお祝いするとともに高輪幼稚園の子どもはもちろん、そのご家族、日本中・世界中の人々の健康を願う七夕にしたいと思います。

<避難訓練>ダンゴムシのポーズで頭を守る年少児



<誕生会>皆さんの前で、堂々とインタビューに応える年中児



<協同製作>友達と力を合わせて製作した年長児の七夕飾り

